

TOSHIBA

東芝パッケージエアコン用 吹出口ユニット

取付説明書


形名 TCB-BU7V(W)(K) / TCB-BU8V(W)(K)

日本国内専用品  
Use only in Japan


このたびは東芝パッケージエアコン用「吹出口ユニット」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
取付工事に際しては、この説明書をよく読み、正しい工事を行うようお願いします。

安全上のご注意 お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。  
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

**警告**

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定される内容”を示します。

**注意**


“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定される内容”を示します。

＊１：重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。


＊２：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。


図記号の説明

**禁止**


○は、禁止（してはいけないこと）を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

**指示**

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

**注意**

△は、注意を示します。  
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

**警告**

●据付は、販売店または専門業者に依頼する  
ご自分で据付工事を行うと、水漏れや落下の原因になります。

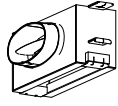
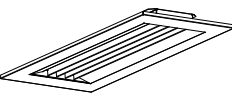

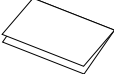
●据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う  
据付に不備があると、水漏れや落下の原因になります。

●据付は、重量に十分耐える所に確実に行う  
強度が不足している場合は、ユニットの落下により、けがの原因になります。

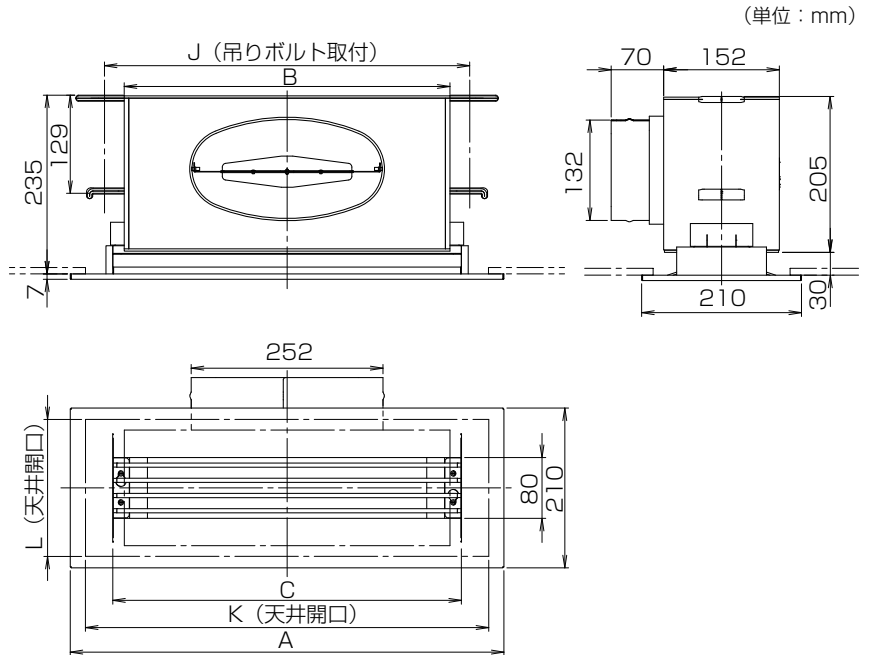
●改造・修理は絶対にしない  
改造したり、修理に不備があると水漏れの原因になります。

**注意**

●据付作業のときは手袋（※）を着用する  
着用しないと部品などにより、けがをする原因になります。（※軍手などの厚手の手袋）

構成部品				
品名	吹出口チャンバー	吹出口パネル	取付ねじ	取付説明書
形状			 (M5 × 20mm)	 本説明書
数量	1	1	4	1

1. 取付寸法



形名：TCB-	本体寸法			天井開口・吊りボルト寸法			
	A	B	C	K	L	J	径×本数
BU7V(W)(K)	730	588	618	690～700	170～180	640	M10 × 2本
BU8V(W)(K)	570	428	458	530～540	170～180	480	

2. 取付前の準備

事前確認（ご注意）

- 室内ユニット本体と吹出口ユニットを別々の部屋に取り付けると気流循環が確保されず、室温のバランスが取れない場合があります。
- 吹出口チャンバーと室内ユニットの吹出口の接続は、内径φ 200mm、断熱厚さ 35mm 以上のフレキシブルダクトを使用してください。
- ダクトは最長 10m まで、曲がり（曲げ R は 300mm 以上）は 3 ヲ所以内にしてください。
- 室内ユニット・ダクト・吹出口チャンバーの各接続部は、漏風による結露防止のため隙間がないように密着および断熱処理をしてください。（断熱材：発泡ポリエチレンフォーム 厚さ 10mm 以上）
- 吹出口チャンバーは天井施工前に吊り下げてください。
- 室内を快適に空調するため、温度分布が最適となる位置を選んでください。

3. 取付方法

吊りボルトの設置

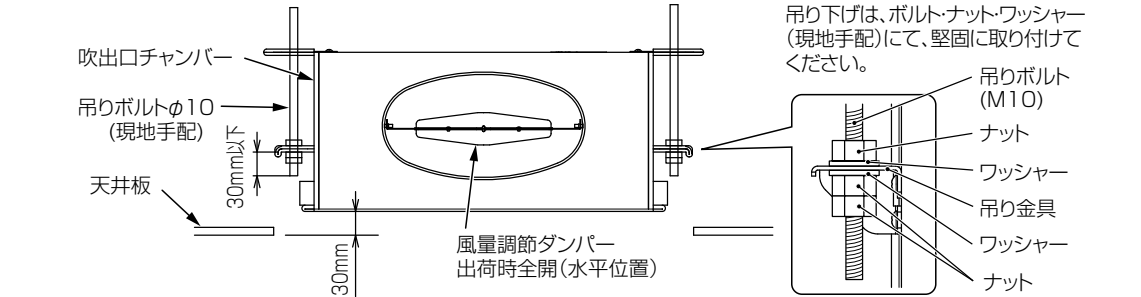
- 室内ユニット据付用の吊りボルトとナット・ワッシャーは現地手配してください。
- 取付寸法を参照し、強固な場所に吊りボルト（2 本）を取り付けます。

吊りボルト	M10	2 本
ナット	M10	6 本
ワッシャー	M10	4 本

3. 取付方法（つづき）

吹出口チャンバーの吊り下げ

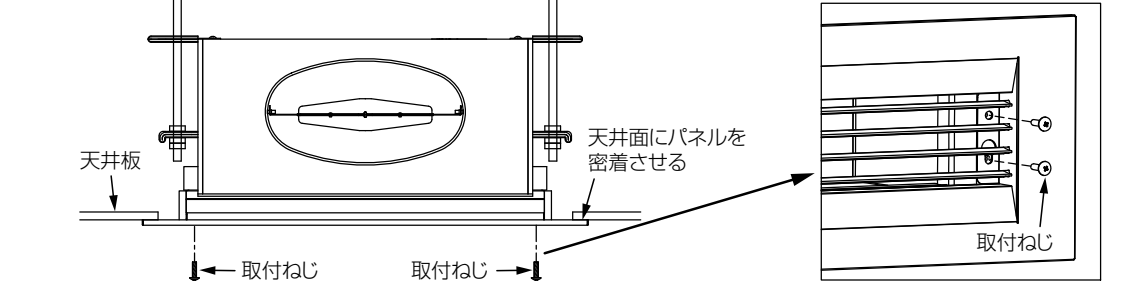
- 吹出口チャンバー本体を吊りボルトに取り付けます。  
このとき、吊りボルトの先端が吊り金具から 30mm 以上出ないようにしてください。
- 風量調節ダンパーが水平位置（全開状態）になっているか確認してください。  
水平になっていない場合は、風量調節ダンパーを手で回転させ、水平位置に調節してください。



- ダクトを接続してください。  
ダクトは内径φ 200mm のフレキシブルダクトを接続してください。（接続口は楕円です。）  
接続口から冷温風の漏れのないように、締付けバンドでしっかり固定してください。

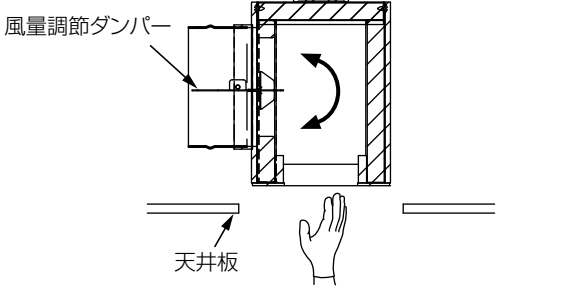
吹出口パネルの取付

- 取付寸法を参考に天井開口施工後、吹出口パネルを付属の取付ねじ（M5 × 20mm）で固定してください。



吹出風量の調節

- 試運転時など、風量調節が必要なときは、吹出口パネルを取りはずし、風量調節ダンパーを回転させ風量を調節します。  
ダンパーは半固定構造になっています。（出荷時は全開）



4. その他

据付後の確認

- ダクト接続口、吹出口チャンバーと吹出口パネル、吹出口パネルと天井面に隙間のないことを再確認します。  
※隙間があると水漏れや露付の原因となります。

お客様への引渡し

- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認し、室内ユニットの取扱説明書にそってお客様に使用方法・お手入れのしかたを説明してください。また、この取付説明書は室内ユニットの取扱説明書および据付説明書とともにお客様で保管していただくように依頼してください。